

令和4年3月25日

各地区倉庫協会
事務局 局長 様

一般社団法人 日本倉庫協会
調査部長 鈴木 健寿

令和4（2022）年上期「eラーニング講座」及び「通信教育の受講者募集について

日本倉庫協会では、本年度もeラーニング講座と通信教育を開設いたします。貴協会所属の会員事業者に対し、ご案内方よろしくお願ひいたします。

記

1. 内容

A. eラーニング講座（ロジスティクスコース）

■「ロジスティクス管理」

ロジスティクス管理（企画・実施・統制）に関する専門知識を学ぶ。

- (1) 初級コース 対象：実務担当者クラスを想定
- (2) 上級コース 対象：管理者クラスを想定

■「ロジスティクス・オペレーション」

ロジスティクス・オペレーション（荷役・保管、流通加工・包装、輸配送管理）に関する専門知識を学ぶ。

- (3) 初級コース 対象：実務担当者クラスを想定
- (4) 上級コース 対象：管理者クラスを想定

B. eラーニング講座（物流センターの機能と管理コース）

物流センターに関連する知識を広範に学習する。

対象：一般～中堅社員を想定

C. eラーニング講座（物流センターの作業改善コース）

物流センターの作業改善の方法や進め方を学習する。

対象：一般～中堅社員を想定

D. eラーニング講座（貿易実務基礎コース）

貿易実務について基本的な知識を学習する

対象：一般～中堅社員を想定

E. eラーニング講座（国際海上輸送と航空輸送の基礎コース）

国際輸送における海上・航空輸送それぞれの特徴など基本的な知識を学習する。

対象：一般～中堅社員を想定

F. eラーニング講座（コンプライアンスコース）

身の周りで起こり得る具体例について、副読本と合わせて学ぶ。

対象：一般～管理・監督者までを想定

G. eラーニング講座（プロジェクトマネジメント入門コース）

倉庫業務を受託し立ち上げるストーリーでコンテンツを展開する。プロジェクト立ち上げ／計画／実施・監視・コントロール／終結という一連の流れについて学ぶ。

対象：プロジェクトマネジメントを学ぶ意欲のある初心者を想定

H. 通信教育（フォークリフト知識向上）

フォークリフトに関する知識（関係法令、走行に関する装置の構造・取扱いの方法、荷役に関する装置の構造・取扱いの方法、運転に必要な力学）を学び、もって作業の効率と安全の向上を図る。**対象：フォークリフト運転業務従事者、作業管理、安全担当者を想定**

※各詳細情報は、日本倉庫協会ホームページ <http://www.nissokyo.or.jp> へ

2. 窓口責任者・管理者の設定

設定を行うことにより各社内で受講進捗状況、受講成績等を把握できます。特に、通信教育については、教材の送付・受講者解答の採点結果の送付・修了証の送付を窓口責任者にお願ひすることとしておりますので、必ず設定をお願いいたします。

3. 受講期間

それぞれすべて3カ月（6月1日～8月31日）

4. 受講料について

(1) eラーニング（日倉協特別価格：教材費・送料含む、税込み）

以下の2コースを除く各コース	1人につき	13,000円
コンプライアンスコース	1人につき	3,000円
プロジェクトマネジメント入門コース	1人につき	15,000円

(2) 通信教育（日倉協特別価格：教材費・送料含む、税込み）

1人につき 5,000円

(3) 精算方法

日本倉庫協会で一括立替払いし、受講者リストに基づき基本は各社にご請求いたします。

5. 募集及び申し込み

(1) 各地区倉庫協会から会員事業者へ募集の案内をお願いします。

※募集チラシをご希望の協会はお送りしますのでお知らせください。

(2) 受講を希望する会員事業者は、日倉協ホームページからダウンロードした所定の申込書に

記入のうえ、日本倉庫協会宛にメールで直接申し込みを行ってください。（個人からの申し込みは受け付けません。）

送付先および問い合わせ先：e-manabi@nissokyo.or.jp 日本倉庫協会調査部まで

(3) 受付期間 令和4（2022）年4月1日（金）～5月9日（月）（期日厳守）

【参考】Aのロジスティクスコースは、JAVADA「ビジネス・キャリア検定」（職業能力が客観的に評価される能力検定試験）受験への予習とすることができます（受験は別に申込が必要）。検定の詳細については、同協会ウェブサイトを参照してください。

<https://www.javada.or.jp/jigyuu/gino/business/>

以 上